



東陽の旋風かぜ ～自律貢献～

令和5年6月9日（金）No 9 発行
文責：松本 卓也

シン・ボランティアガイド始動 ～「石工の郷 八代」の魅力伝える～

『石工の郷 八代』の魅力を発信することで、地域活性化を図ることを目的として、昨年10月にスタートした日本遺産中学生ボランティアガイド。天候に恵まれず中止が相次ぎましたが、4日（日）に今年度初めてのガイドを実施することができました。ガイドメンバーは総勢23名、そのうち新メンバーが18名とほぼメンバーが一新しました！そのため、5名の経験者が事前の準備時や当日の朝にガイドの方法やお手本を示してくれました。午前11時、ガイドリーダーのMさんが3組8名のお客様に挨拶をして、「石匠館を発着地とする重見橋を巡るAコース（1.2km）」と「白髪岳天然石橋を巡るBコース（2.2km）」に分かれてガイドを行いました。初めてお目にかかるお客様に対し、最初は緊張して上手く話すことができませんでしたが、ふるさとの魅力を一生懸命伝えようと頑張ってくれました。子どもたちの感想には、



「初めてガイドして難しかったけど、充実感の方が大きい。」
「昨年度までと同じでは成長したといえないので、今年はずっとガイドの質を上げていきたい。」

と書かれてあり、充実感とともに次回への課題も見いだしたようです。参加された方からは、

「楽しかったです。地元の文化財を大事にしてください。」
「今、どこを歩いているか？地図等で場所を示しながら話してくれると、もっとわかりやすい。」

等、嬉しい感想やアドバイスをいただきました。次回のガイドに向けて、改善していきたいと思えます。23名のガイドの皆さん、ボランティアガイドを通して、ふるさと東陽の文化遺産を地元の活性化や認知度の向上につなげるとともに、歴史や文化を次世代に継承していきましょう！アテンダントスタッフ（大人付添人）としてご協力いただきましたH様、O様、お忙しい中、ありがとうございました。また、当日、学校運営協議会のH様から収穫したばかりの生姜をいただきました。ガイド参加者も、思わぬお土産に喜んでおられました。大変ありがとうございました。



豊かなスポーツライフを実現するために・・・

5日（月）、新体力テストを実施しました。子どもたちは、自分の記録を超えようと、反復横跳び等の5種目に全力で跳び、上体を起こしていました。また、このテストに向けて、部活動に加入していない子どもたちも、先月22日（月）から朝ランニングに参加してくれました。豊かなスポーツライフを実現するために、日頃から運動に親しむ習慣を身につけていきましょう。



【反復横跳び：3年】

貴重なご助言、ありがとうございました

先日、八代教育事務所学校訪問が行われました。協議では、本校の取組に対して、「学習支援の取組等、課題解決に向けて先生方の一枚岩を感じる。」「小中連携の取組を進めて、成果を教えてほしい。」「小規模校のよさを生かし、一人一人の学力の伸びがどう変わっていったか？明らかになってほしい。」等、貴重なご助言をいただきました。今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。八代教育事務所の皆様、ありがとうございました。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）